

Fine Newsletter

FOUNDATIONS OF INFORMATION ETHICS

「情報倫理の構築」プロジェクトFINE ニュースレター

FINE 京都では、情報倫理ニュースレターを Web 上で定期的に発行していきます。情報倫理に関する話題を、TIME 誌や Guardian Weekly 誌、その他のコンピュータに関連する定期刊行物、雑誌、新聞等で報道されたトピックスのなかからセレクトし、編集委員ができるだけわかりやすく解説します。また、情報倫理に関する学術雑誌に掲載された重要な論文を要約という形で紹介します。発行は隔月刊です。編集委員は、京都大学文学研究科倫理学研究室に在籍する学生、院生を中心に構成しておりますので、至らぬ点多々あるかと思いますが、読者の皆様からのご意見、ご感想、ご指導をお待ち致しております。

FINE 京都「情報倫理ニュースレター」編集委員会 編集長

京都大学文学研究科リサーチアソシエイト

日本学術振興会「情報倫理の構築」プロジェクト研究員

奥田太郎

第六号

1. 三輪 恭久:海外文献紹介 フィリップ・ブレイ「コンピュータ倫理学における方法：複数段階の学際的アプローチに向けて」
2. 樋口 美来:海外文献紹介 ジェイムズ・ムーア「魂のプライバシーを守りながら遺伝情報を利用すること」
3. 鶴田 尚美:海外文献紹介 ジョセフ・ウエストフォール「サイバーウーマンとは何か？：サイバースペースにおける第二の性」

第七号

1. 佐藤 岳詩:海外文献紹介 テレル・ワード・バイナム「グローバルな情報倫理と情報革命」
2. 河原 広明:海外文献紹介 ケネス・グッドマン「バイオエシックスと健康情報学：導入」
3. 志津 吉明:海外文献紹介 ランドルフ・A・ミラー／ケネス・W・グッドマン「臨床医療における意思決定支援システムの利用をめぐる倫理的課題について」
4. 奥田 太郎:文献紹介 特集「地域医療」（『医療とコンピュータ』より）

第八号

1. 林 誓雄: 性同一性障害—性転換者の戸籍訂正—
2. 石塚 泰年: 文献紹介 日経バイオビジネス2001年7月号「遺伝子スパイ事件」

3. 三輪 恭久：海外文献紹介 チャールズ・W・ハーヴェイ、キャロル・ジベル「人工的状況において収縮する自我：ウォルト・ディズニー・ワールドにおける人間について」

第九号

1. 清水 万由子「ヒトES細胞研究に関する動向と倫理的問題」
2. 佐々木 拓：海外文献紹介 ジェームズ・H・ムーア「コンピュータ倫理学の将来：あなたはまだ何も目にしていない！」
3. 山本 圭一郎：海外文献紹介 バカルジェヴァ、フィーンバーク「オンラインリサーチ倫理」

第十号

1. 神崎 宣次「SOFTMAN PRODUCTS COMPANY v. ADOBE SYSTEMS INC., C.D. Calif., No. CV 00-04161 DDP (AJWx), 10/19/01 判決の著作権侵害の申立てに関する部分の概略」
2. 佐々木 拓：海外文献紹介 ジョン・ウィッカート「コンピュータ倫理学：将来の方向」
3. 鶴田 尚美：海外文献紹介 ポール・B・トンプソン「プライバシー、秘密、セキュリティ」

第十一号

1. 山本 圭一郎「電子政府と個人情報の安全性」
2. 佐々木 拓：文献紹介「各国の医師の職業倫理」
3. 清水 万由子：デイヴィッド・ライオン「未来に顔を向ける：日常の監視のための倫理学を探る」
4. 林 誓雄：ロバート・マッカーサー「プライバシーの合理的期待」

*上記の内、本資料集に文献紹介として掲載しているものについては、そちらを参照願いたい。